

教育映像祭優秀作品賞受賞

『自分は差別していない』と思っている人たちの

文部科学省選定

心の中にある差別性を気づかせる感動のドラマ——！

優秀映画鑑賞会推薦映画

青少年育成国民会議推薦

同和問題啓発映画

わ^とかりあ^きえる季節

監督／山下 耕作

差別発言によって
傷つけられた関係を
懸命に修復しようとする
高校生たちの姿を
巨匠・山下耕作が描く
同和問題啓発映画

三島ゆり子 勝野 洋

本田博太郎 櫻町弘子 神田蔵人 奥田小百合 小牧芽美 勇家寛子 吉本真由美 桜むつ子 新海百合子



製作／八頭司 享

プロデューサー／菅田 浩・八頭司重信 脚本／石村嘉子 音楽／森 琢磨

撮影／赤塚 滋 照明／山北一祝 録音／平井清重 編集／荒木健夫 整音／栗山日出登 記録／山下誠美 進行／俵坂孝宏

企画／財滋賀県解放県民センター・滋賀県

制作／共和教育映画社

わかりあえる季節

優秀映画鑑賞会推薦映画



教育映像祭優秀作品賞受賞

製作・八頭司 享

監督・山下 耕作
 三島 ゆり子
 本田 博太郎
 櫻田 弘子
 神田 蔵人
 奥田 小蔵
 小牧 芽美
 勇家 寛子
 吉本 真由美
 桜本 由美
 新海 百合子
 勝野 洋

プロデューサー/管田 浩・八頭司重信 脚本/石村嘉子 音楽/森 琢磨 撮影/赤塚 滋 照明/山北一祝 録音/平井清重 編集/荒木健夫 整音/栗山日出登



製作のねらい

この作品は、差別のない家庭・地域・職場・学校等をつくるための実践のあり方を示唆し、部落差別の解消を基本にした県民相互の交流と連帯を訴えようとするものです。

主に、県内の高校で実際に起きた差別事象をもとに構成されており、物語は、在日韓国・朝鮮人に対する差別をはじめ、日本におけるさまざまな人権問題をからめて展開されていきます。差別発言によって傷つけられた関係を懸命に修復しようとする高校生たちの姿。そして、ついに「わかりあえる季節」がやってきます。

〈あらすじ〉

鉄雄(神田蔵人)は高校2年、交通事故で亡くなった父は日本人であったが、母智子(三島ゆり子)は在日朝鮮人二世であった。

鉄雄は、想いを寄せるみどり(奥田百合子)とともに、4組の文化祭の実行委員を押し付けられた。しかし、ホームルームで話し合ってもクラスのみんなどは無関心。4組として何をやるかなかなか決まらなかった。特に友田と佐久間が文化祭などアホらしいと考え、ホームルームをさぼっていた。

そんな2人に我慢できなくなった鉄雄は、「お前らはエタ、非人や」と怒鳴ってしまった。その場に居合わせた4組担任の星(勝野 洋)の制止で暴力沙汰にはならなかったが、星は鉄雄の発言を戒めた。みどりは泣きながらその場を走り去った。みどりは同和地区出身で、学校ではそのことを隠し通していたが、この鉄雄の発言には大きなショックを受けたのだった。

この差別発言に対して、校長(本田博太郎)は、学校全体の問題として取り組むように指示した。星は智子を訪ね、また鉄雄を自宅に泊めて話し合った。

反省した鉄雄は、ある日のホームルームで皆に謝った。そして、母が朝鮮人であるため多くの差別を受けてきた生い立ちを語るとともに、これからは母のことを隠さず生きていく決意も述べた。この鉄雄の発言は皆の心を打ち、クラスメートは同和問題について自ら考えていくようになっていった。友田と佐久間も「エタ・非人」という言葉に侮辱を感じ、立腹した裏には自分たちにも差別心があったからだ気づいていった。

こうして、4組の結束は固まっていき、文化祭に『朝鮮民族の民謡と踊り』をすることに決まった。みどり達は智子に唄と踊りの指導を頼み、朝鮮学校の先生や生徒、在日コリアンのおばさんたちの協力を得て練習に励んだ。皆の心は最高潮に達した。

そんなある日の練習中、みどりが突然泣きだし、自分が同和地区出身であることを告白した。でも、4組のみんなどは思い思いにみどりを励ました。そして、文化祭は成功した。誰の顔も笑顔に満ちていた。

学習の視点

- ☆同和地区住民をはじめとする、不合理な差別を受けている人々に対する差別意識と偏見を温存してきた社会の古い体質とその実態。
- ☆同和問題解決への成果と課題・展望と、県民一人ひとりの暮らしや仕事、教育・文化などとの関係。
- ☆知的理解にとどまり、差別を許さない実践的な態度に結びついていない今日の状況と、差別事象の現実。
- ☆同和問題解決に向けての地区住民の取り組みと、地区内外住民の交流と学習。
- ☆同和問題の解決は自分の幸せ、みんなの幸せ、まちづくりの中心課題であるという展望と実践。
- ☆差別をなくすための協力できる仲間づくり。

価格 ⑬ ¥241,500 ① ¥73,500 (税込) 上映時間 52分



共和教育映画社

URL <http://www.kyowafilm.com> E-mail avl@kyowafilm.com

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111 延原倉庫淡路物流センター

TEL 06-6322-1800 FAX 06-6322-2255